



平成28年11月11日

国道5号 ^{おしよろ} 忍路トンネルの開通見通しについて

～新しい忍路トンネルを含む新ルートが平成29年度に開通します～

国道5号忍路防災事業において、落石・岩盤崩壊等の危険箇所を回避する新しい「忍路トンネル」が、平成29年度に開通する見通しとなりましたので、お知らせします。

～ 忍路トンネルの開通により期待される効果 ～

1. 国道5号の落石・岩盤崩壊等の危険箇所を回避するため、道路交通の安全性・確実性が向上します。
2. 国道の通行止めによる大規模な迂回の解消が期待できるため、地域住民の生活や観光等の経済活動を支援することができます。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部
道路計画課長 神山 繁 (0134-23-5229)
広報官 吉田 義明 (0134-23-9910)

小樽開発建設部ホームページアドレス <http://www.ot.hkd.mlit.go.jp/>

事業概要

国道5号おしよろ忍路おたるから小樽市おしよろ桃内おたるを結ぶ路線の落石・岩盤崩壊等による危険箇所の解消を図り、道路の安全な通行の確保を目的とした防災対策事業です。

位置図



平面図



過去の災害

○現国道5号では、落石・岩盤崩落等の危険箇所が15箇所存在し、平成10年以降17回の災害が発生しており、たびたび通行規制(延べ約66時間)を余儀なくされました。

○平成19年5月16日の斜面崩壊では、走行車両4台が破損、約30時間の通行止めとなり、地域生活、経済活動が影響を受けました。



▲平成19年5月16日斜面崩壊状況①

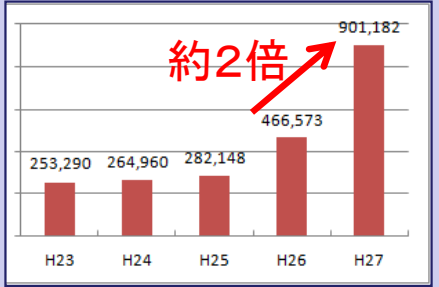


▲平成19年5月16日斜面崩壊状況②

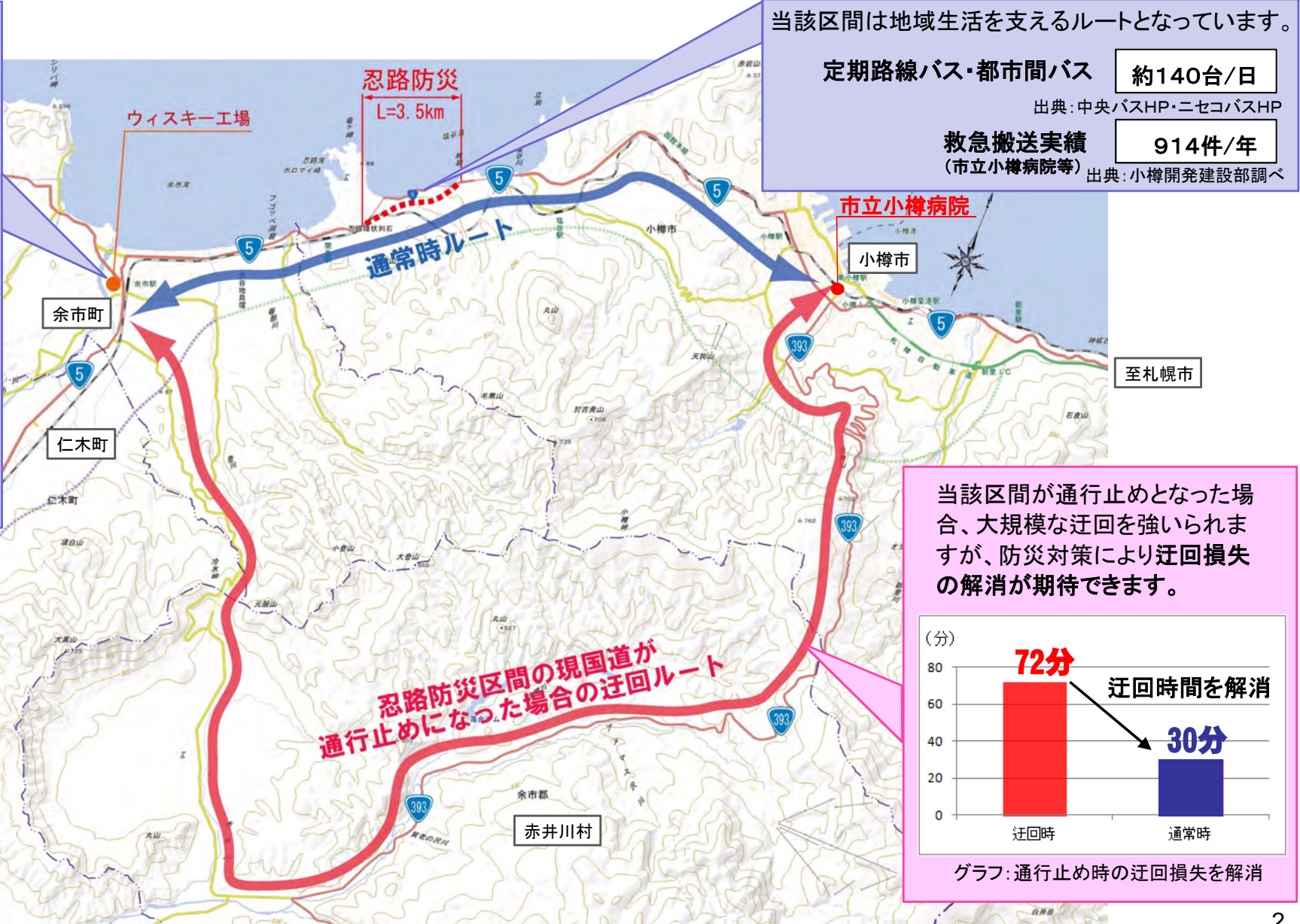
新しい忍路トンネルの開通により期待される効果

- 忍路トンネルの開通により、国道5号の落石・岩盤崩壊等の危険箇所を回避するため道路交通の安全性・確実性が向上します。
- 通行止めによる大規模な迂回の解消が期待できるため、地域住民の生活や観光等の経済活動を支援することができます。

当該区間は、国際的観光地のニセコを含む周遊観光ルートです。例えば余市町にあるウィスキー工場見学者は、テレビドラマの効果により、年間約90万人にのぼり、当該区間はその主要な観光アクセスルートとなっています。



グラフ:ウィスキー工場見学者推移(人)
出典:小樽開発建設部調べ

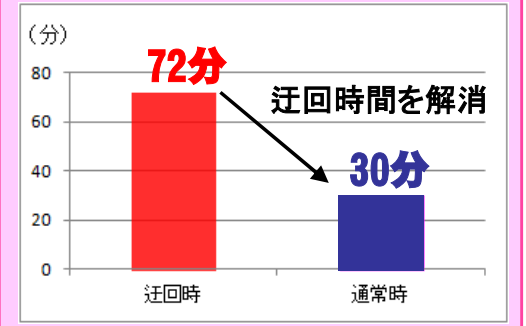


当該区間は地域生活を支えるルートとなっています。

定期路線バス・都市間バス 約140台/日
出典:中央バスHP・ニセコバスHP

救急搬送実績 914件/年
(市立小樽病院等) 出典:小樽開発建設部調べ

当該区間が通行止めとなった場合、大規模な迂回を強いられませんが、防災対策により迂回損失の解消が期待できます。



グラフ:通行止め時の迂回損失を解消

電子国土 至ニセコ町・函館市